



もしもに備えて 訓練実施
西祖谷山村で避難所開設・運営

11月17日、櫛生小学校で地震などの大規模災害を想定した避難所の開設・運営訓練を実施。櫛生地区住民福祉協議会が中心となり、地元住民、児童・保護者、消防団、防災士会、建築士会など約90名が参加。外国人観光客が多い地域の特性を考慮し、外国人避難者の受入れや、英語・中国語を併記した連絡事項の作成・掲示など工夫を凝らしました。また、若宮荘に福祉避難所を開設し、要配慮者を移送して受入れる訓練も実施されました。



日々の練習成果を発揮
新生会が全国大会に出場

11月9日～12日の日程で、60歳以上を中心とするスポーツ、文化、健康と福祉の総合的な祭典「第32回全国健康福祉祭和歌山大会（ねりんピック紀の国わかやま2019）」が開催されました。この全国大会に、池田町で活動しているゲートボールチーム「新生会」が、徳島県代表として出場。予選リーグ戦の成績は2勝1敗、得失点差で決勝トーナメント戦進出はできませんでしたが、日々の練習成果を充分に発揮されました。



LED 街路灯で 夜間の安全
四国電力から寄贈いただきました

10月30日、三好市庁舎市長室において、四国電力株式会社池田営業所より13灯分のLED街路灯具が寄贈されました。この日は、四国電力株式会社池田営業所の出葉所長より「明るいまちづくりに役立ててほしい」との挨拶を受け、黒川市長が「地域の安心安全のために役立てたい」と謝意を述べました。
四国電力様よりいただきました13灯の街路灯は、市内各所の夜間の安全対策などに設置する予定です。



三好文化祭スペシャルライブ
連日ともに大盛況



11月1日、子ども達から絶大な人気を誇るケロポンズさんをお招きしニコニココンサートが開催されました。池田総合体育館には市内外の保育所、幼稚園の園児ら770人が集まり、「エビカニクス」などの人気ソングと一緒に歌ったり踊ったりし、夢のステージに子どもたちの溢れんばかりの笑顔でいっぱいとなりました。
また、11月2日に同会場で「私たちが描く!未来の生き方」と題して社会学者の古市憲寿さんが講演を行いました。親しめる辛口コメントで時折笑いを交え、「人生の選択肢を多く持てるよう楽しい努力をしながら自分らしく自然体で過ごすことが大切」とのお話に470人の来場者が熱心に耳を傾けました。



長年の功績たたえ表彰
三好市優良従業員表彰式

11月19日、三好市優良従業員表彰式が三好市役所で行われました。三好市と阿波池田商工会議所、三好市商工会が主催したもので、この日は市内の10事業者15人が表彰を受けられ、12人が出席し、一人一人に表彰状と記念品が贈られました。受賞者を代表して横関喜貴さん（株式会社四電工池田営業所）は、「初心に帰りこれからも研鑽努力し、微力ながらも三好市の発展に貢献していきたい」とお礼の言葉を述べました。



多くの妖怪がお出迎え
第19回妖怪まつり

11月17日、旧上名小学校運動場で第19回妖怪まつりが開催されました。イベントでは、恒例の妖怪大行列や妖怪バンドの演奏、妖怪一座による人形劇など多彩な催しが行われ、観客は笑顔で見入っていました。会場ではゾロゾロと登場する妖怪の着ぐるみに、驚いて泣き出す子どもや笑顔で見守る家族の光景があらこちらで見られました。また、妖怪のお面などの貸し出しも行われ、多くの子どもたちが妖怪に扮して大行列に笑顔で参加していました。



たぬきに扮して練り歩く
第5回やましろ狸まつり

11月16日、阿波川口駅周辺で第5回やましろ狸まつりが開催され、市内外から多くの家族連れでにぎわいました。この日は新狸駅長の就任式があり、お披露目されると名物たぬきの着ぐるみたちとともに、川口商店街を練り歩くおたぬきパレードに出発しました。その他にも狸伝承の名場面をふすま絵で展示するたぬき襖絵回廊やたぬきの餅まきなどさまざまな催しが行われ、たぬきメイクを施した親子連れなど多くの人で賑わいました。



加羅宇多姫伝説保存会が受賞
とくしま集落再生表彰

11月10日、とくしま集落再生表彰の表彰式が鳴門市のポカリスエットスタジアムにて行われ、「加羅宇多姫伝説保存会」が優秀賞を受賞しました。集落再生表彰は、地域資源を活かした創意工夫ある活動に取り組み、地域活性化に大きく貢献している個人または団体を表彰し、集落再生の実現を図ることを目的としています。
加羅宇多姫伝説保存会は、古宮神社祭りでの創作劇の披露や小学校への出前授業、地域の美化活動など積極的な地域の維持活性化活動の功績が評価されました。



秋晴れの下 厳かに練り供養
箸蔵寺 秋の大祭

11月12日、池田町州津の箸蔵寺で秋の大祭が行われ、護摩殿前で声明を唱えた約20人の僧侶らが本殿に向けて練り歩きました。ほら貝などの音色に合わせて、多くのカメラマンが訪れシャッターを切っていました。本殿では読経が行われ、多くの人が無病息災や家内安全を祈願しました。
広報の仕事は文を考えたり、大変だけどやりがいのある仕事で、貴重な体験ができてよかったです。三野中学校2年 辻岡愛澄



△この記事（文と写真）は秘書人事課で職場体験をした辻岡さんに作成をしてもらいました。